

令和5年度 第2回 沖縄県児童生徒質問紙調査(11月)

(評価基準 4:そう思う 3:ややそう思う 2:あまりそう思わない 1:そう思わない)

評価項目	1年(人数)					平均	2年(人数)					平均	3年(人数)					平均	全体(人数)				平均	%
	4	3	2	1			4	3	2	1			4	3	2	1			4	3	2	1		
1 自分には、よいところがあると思いますか。	31	24	4	2	3.4	20	23	8	2	3.2	24	16	6	1	3.3	75	63	18	5	3.29	82%			
2 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。	31	23	3	4	3.3	23	22	6	2	3.2	19	20	5	2	3.2	73	65	14	8	3.27	82%			
3 学校行くのは楽しいと思いますか。	22	26	10	3	3.1	17	16	15	4	2.9	21	17	4	5	3.1	60	59	29	12	3.04	76%			
4 ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。	42	15	1	3	3.6	27	21	3	1	3.4	29	17	1	0	3.6	98	53	5	4	3.53	88%			
5 学校のきまり[規則]を守っていますか。	32	25	3	1	3.4	26	22	4	0	3.4	24	21	1	1	3.4	82	68	8	2	3.44	86%			
6 人が困っているときは、進んで助けていますか。	37	14	8	0	3.5	16	33	4	0	3.2	17	26	3	0	3.3	70	73	15	0	3.35	84%			
7 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	52	8	0	0	3.9	44	7	2	0	3.8	33	4	4	3	3.5	129	19	6	3	3.75	94%			
8 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。	11	14	21	15	2.3	6	12	17	18	2.1	5	23	12	4	2.7	22	49	50	37	2.35	59%			
9 これまでの授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか。	15	32	9	5	2.9	6	28	13	6	2.6	11	29	5	0	3.1	32	89	27	11	2.89	72%			
10 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。	32	18	7	2	3.4	17	25	7	3	3.1	17	23	4	1	3.2	66	66	18	6	3.23	81%			
11 勉強で努力することは大切だと思いますか。	54	7	0	0	3.9	26	22	3	1	3.4	34	11	1	0	3.7	114	40	4	1	3.68	92%			
12 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか。	29	21	8	3	3.2	22	25	3	1	3.3	16	27	2	2	3.2	67	73	13	6	3.26	82%			
13 学級みんなで話し合って決めたことなどに協力して取り組み、うれしかったことがありますか。	36	18	4	2	3.5	18	24	9	1	3.1	25	13	7	1	3.3	79	55	20	4	3.32	83%			
14 あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会[学級活動]で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると思いますか。	23	27	7	3	3.2	15	27	7	2	3.1	20	21	3	1	3.3	58	75	17	6	3.19	80%			
15 これまでに受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度利用しましたか。	34	24	3	0	3.5	29	21	3	0	3.5	29	16	0	2	3.5	92	61	6	2	3.51	88%			

質問15項目の内訳(項目数)

	3.5 (87.5%~)	3.0~3.5 (75~87.5%)	2.0~3.0 (50~75%)	~2.0 (~50%)
全体	4	9	2	0
1年	4	9	2	0
2年	1	11	3	0
3年	4	10	1	0

全学年とも、概ね良好な結果となっている。

特に良好な項目は、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」「勉強で努力することは大切だと思いますか」「これまでに受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度利用しましたか」などがある。

全学年で、「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか」や「課題である。さらに2学年において「学校行くのは楽しいと思いますか」、1,2学年において「これまでの授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか。」がやや課題である。

今後の対応として、生徒が自己評価を行うことを位置付け「夢実現ノート」を活用して教員が対話的に関わり、自己のキャリア形成の方向性と関連付けることができるように取り組む。また、学校行事など生徒の夢やアイデアを手がかりに、学校等をより楽しい場所に変わる改善を行う。

令和5年度 第2回学校評価(生徒用)

(評価基準 4: そう思う 3: ややそう思う 2: あまりそう思わない 1: そう思わない)

	評価項目	1年(人数)					平均	%	2年(人数)					平均	%	3年(人数)					平均	%
		4	3	2	1				4	3	2	1				4	3	2	1			
																						平均
学習	1 学習のめがてりがわかり、まとめ・振り返りをして、何がわかったか理解することができている	22	22	8	2	3.2	79.6	14	27	9	1	3.1	76.5	26	22	2	1	3.4	85.5			
	2 松城中スタイル(授業前黙想、机上の整理)を守っている	29	21	4	0	3.5	86.6	27	17	7	0	3.4	84.8	34	13	2	1	3.6	90.0			
	3 授業中、課題や質問について自分でじっくり考えている	10	13	18	13	2.4	59.3	17	18	11	5	2.9	73.0	24	17	4	5	3.2	80.0			
	4 授業で学んだことを、他の学習や普段の生活に生かしている	12	23	13	6	2.8	69.0	14	20	15	2	2.9	72.5	24	15	11	0	3.3	81.5			
	5 ペアやグループでの話し合う活動で自分の意見や考えを発表することができている	28	13	9	4	3.2	80.1	25	15	10	1	3.3	81.4	24	16	10	0	3.3	82.0			
心の教育	6 自分から進んであいさつができる	22	20	8	4	3.1	77.8	26	16	8	1	3.3	82.8	31	12	7	0	3.5	87.0			
	7 授業中は、友だちをさんづけて呼んでいる	6	9	12	27	1.9	47.2	5	13	6	27	1.9	48.0	7	13	7	23	2.1	52.0			
	8 清掃や当番・係活動を頑張っている	31	18	3	2	3.4	86.1	29	20	2	0	3.5	88.2	37	10	2	1	3.7	91.5			
	9 人の役に立つ人間になりたいと思う	36	13	3	2	3.6	88.4	32	16	3	0	3.6	89.2	32	14	3	1	3.5	88.5			
	10 学校行事には、協力的、積極的に参加している	27	17	9	1	3.3	82.4	22	23	6	0	3.3	82.8	30	17	2	1	3.5	89.0			
	11 自分の将来の夢や目標に向かって努力している	18	17	15	4	2.9	72.7	20	21	9	1	3.2	79.4	25	19	6	0	3.4	84.5			
	12 道徳の授業は、自己や人間としての生き方について深く考えている	29	17	6	2	3.4	83.8	23	22	5	1	3.3	82.8	32	13	3	2	3.5	87.5			
	13 学級会で自分や友だちの考えを発表したり聞くことで、自分やともだちの良いところに見付くことができている	27	22	4	1	3.4	84.7	25	22	3	1	3.4	84.8	27	19	3	1	3.4	86.0			
健康安全	14 毎日、朝食を食べている [4 毎日 3 週に4~6日以上 2 週に1~3日以上 1 食べない]	40	5	3	6	3.5	86.6	37	5	6	4	3.4	86.1	36	3	2	5	3.5	88.0			
	15 歯の歯は1本もない、または全て治療が済んでいる	39	8	7	0	3.6	89.8	28	18	4	1	3.4	85.8	31	9	2	8	3.3	81.5			
	16 地震・火災や不審者侵入などの緊急時にどのように行動すべきかわかる	28	21	4	1	3.4	85.2	24	21	3	3	3.3	82.4	31	18	0	1	3.6	89.5			
教師	17 先生方は、授業を工夫し、わかりやすく教えてくれる	25	20	7	2	3.3	81.5	21	24	4	2	3.3	81.4	26	17	3	4	3.3	82.5			
	18 先生方は、体調不良時や緊急時によく対応してくれている	32	13	6	3	3.4	84.3	23	18	8	2	3.2	80.4	29	18	1	2	3.5	87.0			
	19 先生方は、指導すべき場面でしっかり指導してくれる	35	13	4	2	3.5	87.5	24	22	5	0	3.4	84.3	29	14	3	4	3.4	84.0			
	20 先生方は、いじめに対してきちんと対応してくれている	28	11	12	3	3.2	79.6	25	20	5	1	3.4	83.8	29	12	9	0	3.4	85.0			
家庭・地域	21 悩みを相談できる大人(保護者、教師、友達、他)がいる	32	13	3	6	3.3	82.9	28	12	5	6	3.2	80.4	33	11	3	3	3.5	87.0			
	22 学校からのお知らせ等は保護者にしっかり届けている	25	18	6	5	3.2	79.2	21	18	12	0	3.2	78.4	28	18	3	1	3.5	86.5			
	23 家庭では、保護者や家族に学校の様子などをよく話す	28	13	7	6	3.2	79.2	22	18	8	3	3.2	78.9	28	16	4	2	3.4	85.0			
	24 夢実現ノートを毎日書いて、週に1回は保護者に見せている	10	13	11	20	2.2	56.0	6	3	9	33	1.6	41.2	13	10	10	17	2.4	59.5			
	25 スマホやゲームをする場合、時間やルールを決めて守っている	16	7	9	22	2.3	57.9	8	11	16	16	2.2	55.4	15	13	11	8	2.8	70.6			
	26 自分の学校や住んでいる地域に誇りを持っている	22	15	12	5	3.0	75.0	16	22	9	4	3.0	74.5	26	15	7	2	3.3	82.5			
27 地域の行事やボランティア活動に参加したことがある	17	6	12	19	2.4	59.7	19	6	13	13	2.6	65.2	28	9	6	7	3.2	79.0				

令和5年度 第2回学校評価(保護者用)

回答者数 30 人

(評価基準 4: そう思う 3: ややそう思う 2: あまりそう思わない 1: そう思わない)

	評価項目	人数				平均	%
		4	3	2	1		
子ども	1 お子様は、学校は楽しいと言う(充実した学校生活を送っていると思う)	15	8	5	2	3.2	80.0
	2 お子様は、授業はわかりやすいと言っている	6	17	5	2	2.9	72.5
	3 お子様は、家庭学習の時間をきめている	4	4	9	11	2.0	50.9
	4 お子様は、むし歯がない。または完治済みである。	21	4	4	1	3.5	87.5
	5 お子様は、基本的な生活習慣(早寝・早起き・朝ご飯)が身についている	12	10	3	5	3.0	74.2
学校	6 学校は、適切な時期にお知らせや連絡事項をわかりやすく伝えている	10	16	4	0	3.2	80.0
	7 学校は、学習評価についてきちんと説明している	10	15	4	1	3.1	78.3
	8 学校は、生徒の悩みや問題に対し、適切に対応している	10	13	7	0	3.1	77.5
	9 学校は、いじめに対してきちんと対応している	11	16	3	0	3.3	81.7
	10 学校は、生徒の健康や安全に配慮した教育を行っている	14	12	4	0	3.3	83.3
	11 学校は、保護者・PTA・地域と連携した教育活動を行っている	11	14	5	0	3.2	80.0
	12 学校は、校舎内外をきれいに保ち、環境を整えている	14	14	2	0	3.4	85.0
家庭	13 家庭で、お子様と学校生活のことをよく話す	16	9	5	0	3.4	84.2
	14 スマホやゲームの使用時間やルールを決めて守らせている	3	15	6	6	2.5	62.5
	15 お子様の夢実現ノートの活用状況を把握している	5	4	0	9	2.3	56.9
	16 学校行事、PTA行事には可能な限り参加している	7	11	8	4	2.7	67.5

	3.5(87.5%)	3.0~3.5(75~87.5%)	2.0~3.0(50~75%)	~2.0(~50%)
全体	1	10	5	0

子どもに関する項目では、「お子様は、授業はわかりやすいと言っている」「お子様は、家庭学習の時間をきめている」「お子様は、基本的な生活習慣(早寝・早起き・朝ご飯)が身についている」がやや課題となっている。
 家庭に関する項目では、「スマホやゲームの使用時間やルールを決めて守らせている」「お子様の夢実現ノートの活用状況を把握している」「学校行事、PTA行事には可能な限り参加している」がやや課題となっている。
 今後の対応として個別最適な学びの実現のため、タブレットやパソコン等を使用させるなど、主体的・対話的で深い学びを実現する手段としてICTを授業に積極的に取り入れる。
 「夢実現ノート」を保護者との個人面談等の資料として活用するなど、生徒理解や一人ひとりのキャリア形成を共有できる材料として、学校と家庭が連携を深め「夢実現ノート」の浸透を図る。またスマホやゲームをする場合の時間やルールについては学校と家庭が連携し、基本的な生活習慣をしっかりと身に付けさせ、携帯電話やインターネット等の正しい管理や情報モラルの指導を引き続き行っていく。

※今回のアンケートは、Google Form(ネット配信)で行いました。保護者におかれましては30名の方の入力・送信がありました。

学校評価(保護者用)の自由記述

- ① 数少ない先生方でたくさんの学校行事、学校外への行事などの参加もありとても感謝しています。
- ② ありがとうございます!
- ③ 特に校長先生が各部活や学校外の行事に顔を出していただきとても身近に感じ嬉しく思っています。
- ④ 日々の子供達のご指導ありがとうございます。
- ⑤ ●難しい年頃の子供達に関わり、忙しい中で大変だと思いますが、もう少し、子供達と向き合ってもらえないかと思う所も正直あります。学校で困った事を先生方に相談しても、なかなか対応してもらえてないと子供が落ち込んでいることがあります。
- ⑥ 受験生ですが、楽しく学校生活を過ごせているようです。学校での様子を家で楽しそうに話してくれます。先生方や地域の皆様、生徒のみなさん、ありがとうございます。中学生活もあと3ヶ月ほどになりましたが、どうぞよろしく願います。みなさんの支えで受験もがんばれると思います。
- ⑦ ▲今月より担任の先生が不在になり体調面がとても心配です。お子様も産まれたばかりで大変だったのかと思います。1日でも早く体調が良くなることを願っています。教員不足で専門の先生が決まるまで時間がかかると思いますがそれまでの間、学校側も大変ですが宜しく願い致します。
- ⑧ ●各教科の評価について、真剣に取り組んでいても評価がされにくい。どうすれば評価があがるのか本人がわかるように具体的に示して欲しい。
- ⑨ 教職員が不足する中、日々の調整ありがとうございます。
部活動のスケジュール等、保護者のグループLINEでお知らせ頂いていますが、本来の先生の業務ではないと思いますし、細かい連絡事項、ほんとに大変だと思います。
こどもがやりたくてやっている部活で、中学生でしたら十分に能力があるし、また、今後身につけなくてはいけないことだと思いますので、こどもに確認させれば良いと思います。
遅刻や忘れものすれば、個人の責任ですし、チームに迷惑をかけるということを経験する場にもなると思います。
こどもは時間を持て余していますので、試合の持物リスト等も作らせていいかと。
- ⑩ 1人1台pcがあるので、どんどんやらせていただきたいと考えます。
- ⑪ いつもありがとうございます。

令和5年度 第2回学校評価まとめ

令和6年2月27日

【評価の見方】

※各設問に4段階で回答し、それぞれの平均点を算出する。平均点が3.5以上(87.5%~)を良好、3.0以上3.5未満を概ね良好(75~87.5%)、2.0以上3.0未満をやや課題あり(50~75%)、2.0未満を課題あり(~50%)と判断する。

1 学校評価(生徒用)

学習に関する項目では、1,2学年において「授業中、課題や質問について自分でじっくり考えている」「授業で学んだことを他の学習や普段の生活に生かしている」についてやや課題ありその他は良好である。今後の対応として、学ぶことに興味や関心を持ち、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる「主体的な学び」が実現できるように、課題解決の場面で生徒にタブレットやパソコン等を使用させるなど、主体的・対話的で深い学びを実現する手段として、ICTを授業に積極的に取り入れる、また、今の学びが将来どのように役立つのか考えさせるために、生徒自らの学習状況やキャリア形成を見通したり、振り返ったりできるように、その時々活動を記録し、蓄積していく「夢実現ノート」は、「様々な役割の関係や価値を自ら判断」し、「取捨選択や創造を重ねる」ための材料と見ることができる。特別活動(学級活動・ホームルーム活動)を中核としつつ、「夢実現ノート」を活用して、生徒が自己評価を行うことを位置付け、教員が対話的に関わり、自己のキャリア形成の方向性と関連付けることができるように取り組む。

心の教育に関する項目では、全学年において「授業中は、友だちをさんづけで呼んでいる」が課題となっている。その他の項目については、全体的に良好または概ね良好となっている。今後の対応として、教師が生徒を、または生徒同士がさんづけで呼び合うことで相手に対する敬意尊敬の念を伝えることになり、呼ばれた生徒は、「〇〇さん」とさんづけで話されることにより自己存在感、集団への所属感を持つことにつながり、敬称を付けて呼ぶことの意義をしっかりと指導する。

健康安全、教師に関する項目では、全体的に良好または概ね良好となっている。引き続き、健康安全に関する意識の高揚を図り、全校体制で組織的に生徒指導の充実を図っていく。

2 学校評価(保護者用)

家庭・地域に関する項目では、全学年において「夢実現ノートを毎日書いて、週に1回は保護者に見せている」と「スマホやゲームをする場合、時間やルールを決めて守っている」が課題となっている。また1,2学年において「地域の行事やボランティア活動に参加したことがある」がやや課題となっている。今後の対応として、「夢実現ノート」を保護者との個人面談等の資料として活用するなど、生徒理解や一人ひとりのキャリア形成を共有できる材料として、学校と家庭が連携を深めることにつなげ「夢実現ノート」の浸透を図る。また、スマホやゲームをする場合の時間やルールについては、学校と家庭が連携して基本的な生活習慣をしっかりと身に付けさせ、携帯電話やインターネット等の正しい管理や情報モラルの指導を引き続き行っていく。地域の行事やボランティア活動に参加については、地域と学校が引き続き連携し、ボランティア活動を通じた人との関わりを通じて、生徒が自己の生き方を見つめ、自分の将来について考えることができようボランティア学習を推進していく。